

11月1日

2013年  
(平成25年)

金曜日

第17975号(日刊)

土、日曜・祝日は休刊

Metal & Technology

# 鉄鋼新聞



玉野工場に新設したビルトHラインの一部

## 桂スチール 売上高100億円台目指す 玉野工場、今月末に本稼働

ビルドH加工最大手の桂スチール(本社・兵庫県姫路市、社長・三木桂吾氏)は14年9

の大型液晶パネル工場建設の案件に偏った好業績だったが、今期は建築物以外にもプラン

月期業績の売上高100億円規模の大台乗せとROS4%確保を目指す。玉野工場(岡山

ト鉄骨など豊富な受注を得ており、素材価格と数量とも前期比20%程度増加する見込み。

県玉野市)を保有したことでBH、切板の旺盛な需要増加に対応する。玉野工場の設備投資は第一段階を終了、

だが、売上高約80億円、経常利益は約3億円を計上するもよう。今

今期は備前市内の工場BH向け二次加工用9万トを記録。超大口

期は思惑通りならばBH年産6万ト、売上高95~100億円に達すると見ている。

切板を手掛けており、2008年度に売上高140億円・BH年産

玉野工場は9月にBH、建材向け切板用の新設備を導入、老朽設備は廃棄し、一部設備は残した。現場の習熟度を上げながら、11月

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

末に本稼働する。建屋内はBHライン・切板加工設備の半々に分けられ、切板向けに6K

9万トを記録。超大口

Wレーザ切断機・プラズマ切断機・プレーナ

2008年度に売上高140億円・BH年産9万トを記録。超大口

ーを各1基入れた。BHライン(組み立て1基・溶接機2基・矯正機1基)はウェブ最高

2008年度に売上高140億円・BH年産9万トを記録。超大口

ム増を模索する。

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

本稼働後の玉野工場の月間生産量はBH800ト、切板1500ト強。今期の全社年間

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

加工目標は、BH6万ト、切板7万ト、鉄構

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

加工1万2千ト。足元の建築需要の高止まり

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

が今後5年間続くことを見据え、建築分野以外

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

のBH需要のポリユー

140億円・BH年産9万トを記録。超大口

ム増を模索する。